

・まつ(ぎょうがくいちにょ)

平成29年度第9号 山形県立庄内

999-7601 山形県鶴岡市 青柳 晴雄

<行事予定>

<3月> 19日(月) 課科連絡会 (家庭学習日) 20日(火)

11

10

職員会議

2

(3)

(家庭学習日)

22日(木) 基礎カテスト等(登校日) 成績 • 職員会議

23日(金)終了式・離任式 (学年末休業 24日(土)

26日(月)

27日(火)入学説明会 春季講習 ①

28日(水) 29日(木)30日(金)

31日(土)

<4月> 2日(月)3日(火) 4日(水)

5日(木) 6日(金)

7日(土 8日(日) 新任式•始業式 入学式

(4/8分代休)

10日(火) 課題テスト・対面式 部紹介

11日(水) 身体計測 部見学 12日(木) 心電図·2年進路G

13日(金) 服装検査

14日(土) 15日(日)

山形県立庄内農業高等学校平成29年度卒業証書授与式を挙行



去る3月1日、山形県立庁内農業 高校平成29年度卒業証書授与式が 本校瑞穂同窓会長、本校PTA会長、 藤島中学校長他、多くのご来賓のご 臨席を賜り、厳粛な中にも華やかに 挙行されました。

式は、「国の 大本 農の業」 で始まる生徒・ 保護者そして教 員による校歌の 大合唱。恒例に



なった生徒一人ひとりに授与する卒 業証書。演壇を降りる際、卒業証書 を少し誇らし気に掲げて・・・・。 3年間の感謝を込めて深々とお辞儀 をする者。にっこり微笑む者。あふ れそうな涙を我慢している者。それ ぞれが、今日の日を胸に刻んだ感動 的な卒業式になりました。

校長の 「おめでとう」 の言葉に、 人ひとりが 「ありがとう ございました」 とお礼を返す



姿を見て、卒業生諸君の確かな成長 を感じることが出来ました。

校長は式辞の中で本校校歌に ある「浩然の氣」について触れ、 「浩然の氣(ゆったりとして壮 大な天地に恥じない道理にか なった精神) を忘れない社会 人になってほしい」と伝えられ

ました。

卒業式の終 礼後、退場す る卒業生と在 校生や職員が 握手を交わし



たり、花束を

渡したりと、学校全体で卒業生を祝 福するステキな卒業式でした。この 姿を見ていると、庄農は学校という より大きな家族のように感じるアッ トホームな時間を感じました。

ご卒業おめでとうございました。



平成33年度に予定している 学校創立120周年記念事業の -つとして平成30年度、本校の 「瑞穂同窓会」より、14人乗 りのワゴン車を寄贈頂きました。 これで、地域との連携・協働

向けた様々な学習活動、農業 クラブ・生徒会活動など、地 域に飛び出しての活動が容易 になり、本校の目指す教育に 多大なる恩恵をもたらす教育 車両となることでしょう。

斎藤隆同窓会長をはじめ、 同窓会の皆様に感謝いたしま す。ありがとうございました





平成29年度JOCジュニアオリンピックカップ「ウエイトリフティング」

全国高等学校ウエイトリフティング選抜大会(3/24~27金沢市)に弾み



平成29年度JOCジュニアオリン ピックカップ第38回全日本ジュニア ウエイトリフティング選手権大会 (3/8~10 埼玉県上尾市)に、 本校2年叶野龍聖(藤島中)に出場 しました。

この大会は、全国の19歳以下の各 階級のトップランカー12名による選 手権で、大学生や卒業した3年生の年 代を相手に奮闘しました。62kg に出場した龍聖君は、クリーン&

kgを成功させましたが、スナッチ での記録が伸びず、12名中10位 の結果でしたが、3/24~27に 石川県金沢市で行われる全国高等学 校ウエイトリフティング選抜大会に 弾みつきました。

選抜大会では、今回の経験を活か し、自己新記録と全国の頂点を目指 し、顧問の佐々木保重先生とともに 練習に励んでいます。



ジャークでは自己タイ記録の117

皆さん、応援宜しくお願いします。

昨年6月に、本校畜舎で母 牛「いまる」から体重40kg で産まれた「まつこ」。名前 は見学に来てくれた小学生が 名前をつけてくれました。

庄農での出来事や生活を紹介

「まつこ」はスクスクと成長 し、そして生後9ヶ月たった 3月7日、体重は100kg 以上になり、卒業(出荷)を 迎えることになりました。立 ち会った農場長からは、「颯 爽とトラックさ乗ってったっ けぞぉ~」という報告があり ました。

「まつこ」の母「いまる」 には、また新しい「いのち」 が宿りそうとのことです。

「まつこ」卒業おめでとう!

第1学年「のり巻きプロジェクト」始動

学校の皆さんへのおもてなし



本校の姉妹校である台湾 の「国立苗栗高級農工職業 学校」が4月25日に本校 に来校します。さっそく、 どんな"おもてなし"にす るかを生徒会を中心に考え くれました。

今回は、鶴岡が食文化都 市を宣言していることから、 台湾の友に日本の食文化を 体験してもらおうという企 画を考えました。 まず そのリハーサルとして、1学年(枝松義照学年主 任)全員で、生徒会担当の 増子牧先生の指導の下、

のり 巻き に挑 戦し まし



節分の行事とし て定着しつつある「恵方巻 き」を、日本にしかない食 文化として台湾の方々に紹 介できないかという発想に、 第1学年が協力してくれ、

大人数でののり巻き作成に 挑戦してくれました。

今回は、A組とB組を

シャ ッフ ルし た班 で、 キュ ウリ



や桜でんぶ、かにカマやツ ナマヨなどの具が巻かれた 1 mほどの太巻きをみんな で巻き上げ、最後20センチ ほどに切って完成です。

ご飯を薄く敷く所や海苔 の巻き上げに四苦八苦しな がらも、コツをつかんで上 手に巻くことが出来ました。

本番で指導しなければな らないので、しっかり身に 付けて成功させてもらいた いです。

よろしくネ!





本校瑞穂同窓会 (斎藤隆会長) は 庄内一円、各地区 ごとに支部を組織 地域を盛り上 げる様々な催しに 取り組んでいます。

1月27日(土)には、上郷地区コミュ ティーセンターを会場に、 「上郷・豊浦 支部合同研修会~圧農うどん試食も兼ねて ~」が開催されました。

他地区でも、藤島地域連絡協議会(藤島 支部、渡前支部、東栄支部、長沼支部、八栄島支部合同)のクリスマスパーティーや、 庄内町、八幡支部など、趣向を凝らした同

窓会活動を展開 ノています。

今後とも、本 校生徒のお手本 として活発な活 動をお願いいた します。

